

平成29年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	コミュニティセンターの管理運営に要する経費	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	2	1	13	
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	141個性豊かなコミュニティづくり	担当課室長	西山 珠樹			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	指定管理者へのモニタリングや利用者懇談会等で利用者の意見を聞き、市民サービスを向上していく。	③平成29年度に取り組む改革・改善内容	指定管理者へのモニタリングや利用者懇談会等で利用者の意見を聞き、市民サービスを向上していく。
②①に基づく取り組み結果	モニタリングを実施し、指定管理者に対し、施設を適正に管理するための指導を実施した		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	コミュニティセンター	意図(対象をどうするのか)	市民相互の交流を深め、人間性豊かな地域社会の形成の場となるよう適正な管理運営を行う。
②事務事業の概要	コミュニティセンター及び軽井沢集会所について、市民の自主的活動の場を提供するため、施設の維持管理を行うもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	市民交流を深め、人間性豊かな地域社会づくりを進める上で、市民にとって身近な地域活動の拠点となっている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成28年度の事業の成果	モニタリングを実施し、指定管理者に対し、施設を適正に管理するための指導を実施した						
②成果を表す指標	指標名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	算定根拠	
	i	1施設当たりの利用者数	17,818	18,878	17,152	人	業務取得
	ii	1施設当たりの管理運営費	8,612	8,903	6908	千円	業務取得
	iii	一人当たりの管理運営費	483	472	403	円	業務取得
③事務事業のコスト	平成27年度決算	平成28年度決算	平成28年度決算(事業費)の主な内訳		平成29年度予算		
事業費(千円)	53,726	43,084	金額(千円)	内容	40,421		
	国支出金(千円)	0	0	14,818	指定管理料	0	
	県支出金(千円)	0	0	10,324	委託料	0	
	市債その他(千円)	0	0			0	
	一般財源(千円)	53,726	43,084			40,421	

IV 評価・検討

①課題	指定管理者制度が導入されている3館については、モニタリング等で指定管理者に対して適正な管理を行い、継続的に市民サービスの向上を図っていく必要がある。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	コミュニティセンターは地域住民の活動及び交流の拠点となっているため、多くの利用者の期待に応えるよう、積極的に利便性を向上させていく必要があるため。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成28年度の計画	平成28年度事業費の状況(単位:千円)				
	計画事業費	予算額		決算額	
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H27からの繰越
		H27⇒28繰越			
③達成状況		補正			現年分
④未完了・非着手の理由		流用・充当			
		平成29年度への繰越額(単位:千円)			

平成29年度 鎌ケ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	コミュニティセンター等改修事業	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	2	1	13	○
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	141個性豊かなコミュニティづくり	担当課室長	西山 珠樹			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	鎌ケ谷コミュニティセンター外壁改修工事、軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事及び道野辺中央コミュニティセンター外壁・屋上防水改修工事設計委託を行う。	③平成29年度に取り組む改革・改善内容	道野辺中央コミュニティセンター外壁・屋上防水改修工事を行う。
②①に基づく取り組み結果	鎌ケ谷コミュニティセンター外壁改修工事、軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事及び道野辺中央コミュニティセンター外壁・屋上防水改修工事設計委託を行った。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	コミュニティセンター	意図(対象をどうするのか)	計画的に改修を行うことにより、施設の長寿命化を図る。
②事務事業の概要	公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、経年劣化した施設の外壁、屋上防水、空調設備の改修を行うもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	各施設とも建築年数が経過し、老朽化が進んでいる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成28年度の事業の成果	鎌ケ谷コミュニティセンター外壁改修工事、軽井沢地区集会所外壁・屋上防水改修工事及び道野辺中央コミュニティセンター外壁・屋上防水改修工事設計委託を行った。					
②成果を表す指標	指標名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	算定根拠	
	i 利用者数	106,906	113,267	102,911	人 業務取得	
	ii					
	iii					
③事務事業のコスト	平成27年度決算	平成28年度決算	平成28年度決算(事業費)の主な内訳		平成29年度予算	
事業費(千円)	1,800	18,792	金額(千円)	内容	18,783	
	国支出金(千円)	0	0	7,517	鎌ケ谷外壁	0
	県支出金(千円)	0	0	9,203	軽井沢外壁	0
	市債その他(千円)	0	8,100	387	軽井沢空調	0
	一般財源(千円)	1,800	10,692	1,685	道野辺中央委託	0

IV 評価・検討

①課題	各施設の老朽化が進む中、不具合や故障が発生する前に予防的な改修を行うことにより、経費の抑制を図ることが課題となっている。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、今後も計画的な改修が必要となるため。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成28年度の計画	鎌ケ谷外壁工事、軽井沢外壁工事、道中外壁委託	平成28年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	鎌ケ谷外壁工事、軽井沢外壁工事、道中外壁委託	21,424	20,328	当初	21,424	H27からの繰越	0
				H27⇒28繰越	0		
③達成状況	完了			補正	0	#####	現年分 18,793
④未完了・非着手の理由				流用・充当	-1,096		
		平成29年度への繰越額(単位:千円)		0			